

TOKYO MAIL NEWS



JTSU
FAST
TRANSPORT
SERVICE WORKERS
UNION

輸送サービス労組 東京地本

JTSU-E TOKYO

2022.2.7
No. 203



HOME PAGE

TWITTER

2月7日 東地申第53号

2022年3月ダイヤ改正等について」の申し入れ 【大崎運輸区】を行う！

2022年3月ダイヤ改正では、安全・安定輸送を確保することを前提に、一部列車の延長増発による利便性向上、各種プロジェクトの進捗とご利用状況にあわせた輸送体系の変更を行うことを目的として実施されます。

また、「乗務員の業務等の見直しについて」「東京支社における現業機関における柔軟な働き方の実現について」などの施策により、働く環境が大きく変化することは確実です。

安全・安定輸送を前提として、利便性とお客さまサービスの向上、そして組合員の安全・健康はもとより、働きがい、生きがいを実現するために、以下の申し入れを行いました。

～申し入れ事項～

【共通】

1. 大崎運輸区の運転士・車掌の標準数を明らかにすること。
2. 大崎運輸区の運転士・車掌における、乗務員の業務等の見直しの変更点及び乗務員の労働時間の算定に向けた再実測の変更点について、以下の通り明らかにすること。
(1) 徒歩時間
① 各駅の詰所から乗継箇所 ② 各本区から乗継箇所(準備・整理)
(2) 出入区における時間
3. 行路間で乗務量に偏りが発生しているため、平準化すること。

【運転士】

1. 平日35行路の明けの2周継続乗務を解消すること。
2. 出退勤の時間を行路順に設定すること。
3. 平日41行路・50行路の明け場面での3周半乗務を解消すること。
4. 休日1行路・2行路・3行路・4行路の拘束時間が10時間30分を超えており乗務員の健康維持の観点から拘束時間を短縮すること。
5. 行先地の時間が1時間半を越える行路が多数あることから設定の根拠を明らかにするとともに、解消すること。
6. 東京総合車両センター泊行路においては入区担当と出区担当を組み合わせることで行路を設定すること。

【車掌】

1. 以下の日勤行路においては居流しを組めるように出退勤時間を設定すること。
平日105行路、106行路、107行路、108行路、109行路、110行路
2. 休日125行路・126行路・127行路・128行路の夕食を目的とした乗務の中断を19時台に設定すること。
3. 平休共に池袋運輸区泊まりの明けで便乗を内回りにすること。